

入札説明書

社会福祉法人旭生会

定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス提供に係る

オペレーションシステム支援システム構築業務

令和6年12月11日

社会福祉法人旭生会

【1】仕様等

1. 件名

定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス提供に係る
オペレーションシステム支援システム構築業務

2. オペレーションシステム支援システム構築業務の基本方針

当社は、鹿児島県鹿児島市において定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業の開設予定法人として選定を受け事業実施予定である。

本システムは、介護保険サービスである定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを総合的に支援する情報管理システムで、ICT等の技術を活用して利用者情報およびサービス実績情報を管理者、オペレーター、訪問員、また利用者に関わる関係者（ケアマネジャー、家族、看護師等）間でリアルタイムに情報共有する機能と一般の電話回線を利用したコール端末・TV電話端末を介して利用者からの通報を受け、利用者とオペレーターが双方向で会話できるコールセンターの機能およびサービスの結果の情報を蓄積して記録を管理する機能を持つものとする。

3. オペレーションシステム支援システム構築業務の概要

- (1) 訪問介護員等がサービス提供の状況をリアルタイムで情報共有できるスマートフォン等を活用した情報管理システム
- (2) 利用者からの通報に適切に対応するためのオペレーションシステム
- (3) 利用者に配布するためのアナログ回線を利用したケアコール端末
- (4) 訪問介護員等がスマートフォン等を活用して、サービスの実施状況を記載する為に必要な備品
- (5) 訪問介護員等が、ご利用者様宅でサービス記録を取る際に必要なスマートフォン
- (6) システムの操作及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの研修を含む

4. オペレーションシステム支援システム構築業務の要件

- (1) 訪問介護員等（オペレーターを含む）がサービス提供の状況をリアルタイムで情報共有できるスマートフォン等を活用したシステム
 - ① 利用者の基本情報（住所・氏名・電話番号・緊急時連絡先情報等）、心身の状況等の情報、介護計画書、定期巡回サービスの予定とその提供実績、随時対応・随時訪問サービスの提供実績等の情報の蓄積が可能なこと。
 - ② ICT等の技術を活用し、管理者・オペレーター等が外出先等场所を問わずシステムにアクセスし、蓄積された情報を確認できるシステムであること。
 - ③ 訪問介護員等が、蓄積された情報のうち、自身のスケジュール、利用者の基

本情報、他の訪問介護員からの申送り事項、管理者からの指示等をスマートフォン等によりリアルタイムで確認できる機能を有すること。

- ④ 訪問介護員によるスマートフォン等を通して記録した利用者へのサービス提供実績がリアルタイムにシステムに蓄積される事。且つ、スマートフォン等で記録した内容はケアマネジャー等への報告用に活用可能な帳票へ反映されるとともに出力が可能であること。
- ⑤ ICT等の技術を活用し、利用者に関わる関係者（ケアマネジャー、家族、看護師等）にサービス提供等の利用者の状況をリアルタイムに情報共有する事が可能なこと。
※ 関係者の情報共有に関しては、新たな端末の購入等その他のオプションによるものではなく、関係者（事業所、家族等）各々が所有するスマートフォン等、パソコン等の媒体から、利用者へのサービス実施状況がリアルタイムで容易に閲覧・確認できる機能を持ち、その機能を標準仕様で有するシステムとする。その際、個人情報の流出に十分な配慮、セキュリティが構築されていること。
- ⑥ スマートフォン等による記録方法は、タッチ操作や音声入力等、機械に不慣れた訪問介護員等でも容易に記録できるような方法とすること。
- ⑦ 個人情報流出防止上の観点から、ICカード認証等を活用し、スマートフォン等からシステムにアクセスし情報を閲覧できる者を限定することが可能で、且つデータは訪問介護員等が持つスマートフォン等のローカルメモリにキャッシュされない設計になっており、万が一スマートフォン等を紛失した場合でも遠隔操作で情報漏洩を防止する対策が講じられていること。
- ⑧ 定期巡回サービスの不正を防止する観点から、そのサービスの開始・終了時刻の記録は利用者が持つICラベル認証による客観的な記録方法とすること。
- ⑨ 事業所単位での情報集計・管理が可能であること。
- ⑩ 業務の省力化とメンテナンス性を考慮し、利用者からの通報に適切に対応するためのシステムと同一のデータベースであることにより、蓄積された情報がリアルタイムに連動されること。
- ⑪ 今回の落札した価格、仕様にて最低4台のパソコン、最低15台のスマートフォンが同時稼働できること。

(2) 利用者からの通報に適切に対応するためのオペレーションシステム

- ①利用者からの通報受信時に、発信元の利用者の情報がパソコンの画面上に自動でポップアップされる機能を有すること。
- ②利用者からの通報受信が24時間いつでも可能なシステムである事。且つ、人員基準（指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準

(H18.3.14 厚生労働省令第34号)等の関係法令)等の範囲内でオペレーションセンサーが移動することを考慮し、ICT等の技術を用いて、複数の場所にて通報受信が可能なこと。

- ③オペレーターが巡回時も、スマートフォン等で利用者からの通報履歴・利用者情報を閲覧する事が出来ること。
- ④業務効率化等の観点から、3.(1)のシステムとリアルタイムに情報共有(連動)する機能を有すること。
- ⑤天変地異等により万が一発注者での通報受信が不可能になった場合等、受注者でバックアップ通報受信対応が可能なシステムであること。

(3) 利用者に配布するための電話回線等を利用したケアコール端末

電話回線等による通報が可能であり、且つ双方でTV電話等によるハンズフリー通話が可能であること。

使用回線：アナログ回線及びモバイル等

構造：壁掛け/卓上据置双方が可

通話方式：ハンズフリー通話

電源：AC100V（充電式バッテリーを内蔵し、3時間程度の停電に対応出来る事）

(4) 訪問介護員等がスマートフォン端末等を活用して、定期巡回サービスの実施状況を記載する為に必要な備品

- ① 訪問介護員が持参するICカード、利用者宅に設置しているICラベルをスマートフォン等に読み込ませることで、訪問スケジュール・利用者の詳細情報が確認出来、且つ定期巡回サービスの開始時間・終了時間を記録として残す事が出来る機能を有すること。

(5) オペレーター業務に必要な情報システムに対応した端末

オペレーター業務のために、上記3.(1)及び(2)を含む必要な情報システムに対応していること。

(6) システムの操作及び定期巡回サービスの研修

導入するシステムに関し、操作研修等の必要な研修を行うこと。

(7) その他

(1)～(5)はICTの技術を活用し一体的(連動)に運用出来るシステムであること。

鹿児島市から他の定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスにて利用実績があるシステムであること。

(8) 品名、数量等

概要	品名	数量
訪問介護員等がサービス提供の状況をリアルタイムで情報共有できるスマートフォン等を活用した情報管理システム	業務支援システム	1 式
利用者からの通報に適切に対応するためのオペレーションシステム	通報受信システム	1 式
利用者に配布するためのケアコール端末	ケアコール端末(利用者用)	30 台
訪問介護員等がスマートフォン等を活用して、サービスの実施状況を記載する為に必要な備品	I C カード	15 枚
	I C ラベル	30 枚
計画作成責任者等が、業務を遂行するために、業務支援システム等をインストールしたスマートフォン	スマートフォン	15 台
オペレーター業務に必要な情報システムに対応した端末	ノート PC	5 台
機材の操作や、定期巡回事業についての必要な研修	操作研修 事業研修	1 式

※ 上記品名に係るスマートフォンやパソコンの仕様は、本仕様をすべて満たす性能を有していること。

5. 納入場所

社会福祉法人旭生会 (仮称) 定期巡回あさひ 鹿児島市上福元町 5880-1
別途落札後、業者へ通知します。

6. 納入期限

令和 7 年 3 月 10 日までに納入

7. その他

- (1) 個人情報流出防止に十分に配慮したシステムである事。
- (2) 落札金額は入札額に消費税を加算した金額とする。
- (3) その他、疑義が発生した場合は、その都度担当者と協議の上決定するものとする。
- (4) 鹿児島市内の定期巡回サービス事業者に販売・契約実績があるシステムである事。
- (5) 鹿児島市社会福祉施設建設費等補助金交付要綱等の関連法令に抵触しない事。

【2】入札提出要綱

1) 質問がある方は、下記にしたがって質疑書を提出することができます。

ア 質疑提出日 令和6年12月20日 16時迄

(以降の質疑は、受け付けません。)

イ 質疑提出先 FAX にて受付 FAX 099-262-2604 担当 村脇

2) 質疑回答日 令和6年12月21日16時迄に FAX にて回答

3) 入札期間 令和6年12月17日から令和6年12月23日

(締め切り日までに必着)